

しょうがっこうをおくる会 様



オーダーメイド・プロジェクト
ネパールにおける災害に強い学校づくりプロジェクト
【中間報告書】



ネパールの子どもたち(イメージ)

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン
2021年2月4日

■「災害に強い学校づくり」概要

しょうがっこうをおくる会様にご支援いただいております災害に強い学校づくりプロジェクトは国連国際防災戦略事務局によって2015年に定められた「学校の安全に関する包括的枠組み」に基づいて実施しています。

今回はその中でも基礎となる「1.安全な学校設備」にお力添えいただきました。

「学校の安全に関する包括的枠組み」

1. 安全な学校設備

- 災害に強いデザインの導入
- 既存の施設の改築
- 障害者への配慮の強化
- 避難所として使う予定がある場合、学校の代理施設を確保

2. 学校災害マネジメント

- 国レベル、地方行政レベルの防災委員会の設置
- 地方行政レベル、学校ごとの防災政策の形成
- 学校別防災対策委員会の設置、人員の育成
- 教育セクターと防災セクターの接合

3. 防災教育

- 防災教育のカリキュラムへの統合
- 防災教材の開発、人材の育成
- コミュニティや家庭向けの防災メッセージの形成、発信
- 避難訓練の実施

なお、「2.学校災害マネジメント」および「3.防災教育」は他資金にて実施しています。

■プロジェクト概要

項目	内容
目標	子どもたち、特に障がいのある子どもが安心して学べる耐震性のある教室を建設し、学習環境を整備する
実施期間	約1年間
対象者	就学前・初等教育対象の子ども 114人(うち女の子69人) 教師、学校運営委員会、PTA、教育行政関係者 約45人
活動内容※	<ul style="list-style-type: none">3つの教室の新設(就学前教育～2年生用)

実施地域や内容は、現地の事情などで変更が必要となる場合があります。予めご了承ください。
その際には速やかに報告いたします。

※ 提案書には「防災用品の支給」を活動内容に含んでおりましたが、こちらは建設時の「安全用品」と確認されましたため、表記を変更しております。

■ 経過

プロジェクトは2020年6月に開始し新型コロナウイルスの影響を受け多少の遅れはありましたが、2020年11月まで順調に進んでいます。※

すべての活動は新型コロナウイルス対策をとって実施されています。

実施計画の策定

2020年6月

- ・ シュリーチャンドラカマル学校運営委員会及び自治体とともにプロジェクトに関する調整会議を実施。
- ・ 自治体の基準に基づく学校建設計画を策定。
- ・ 学校建設計画を最終化。

建設工事

2020年8月

- ・ 新型コロナウイルスの影響により遅れていた建設を開始。
- ・ 建築に携わる業者へ安全用品(安全靴、ヘルメット、手袋など)を支給。
- ・ 自治体関係者代表、学校運営委員会、コミュニティ住民参加のもと、着工式を行った。
- ・ 土木技師が学校建設の進捗を管理している。

2020年11月

- ・ 窓及びドア枠の取り付けが完了。
- ・ 教室の壁となる部分のレンガ積み開始。

※ 「プロジェクト開始を8月」とご連絡を差し上げておりましたが、ロックダウン中の6月に実施計画の策定を行ったため、プロジェクト期間は2020年6月～2021年5月に変更させていただきます。建設工事はロックダウン解除後の8月より始めました。



建設中の教室



建設が進んでいる教室

■今後の予定

- ・ 教室建設工事の継続。
土木技師による技術検査、進捗確認を引き続き、定期的を実施。
- ・ 学校管理委員会などのメンバーからなるサポート委員会の形成。
- ・ 対象地域の地方自治体及びパートナー団体と合同モニタリングの実施。
- ・ 教室の落成式。

■問い合わせ先

寄付受付担当：西村 恵子

TEL: 080-7739-3430 / FAX: 03-5481-6200

email: keiko.nishimura@plan-international.jp